

解答

一

問一	ア	群〔れ〕	イ	敵〔しく〕	ウ	標準語	エ	光荣	オ	仕方〔なく〕
問二	A	(オ)	(ウ)	(エ)						
問三	(1)	(ア)	(ア)	(ウ)						
問四	(1)	(2)	(2)	(2)						
問五	D	(エ)	(カ)	(ウ)	(3)	(ク)				
問六	(1)									
問七	(イ)									
問八	(ア)									
問九	(エ)									
問十	憎たらしい	b	ほっとした	c	遠くから思っていてくれた					
問十一										
問十二	(ア)									
問十三	a (イ)	(キ)		c	(オ)	e	(ウ)			
問十四	a (ア)	(カ)		d	(ケ)					
問十五										
問十六										

二

問一	a ② (イ)	ウ								
問二		衛生の大切さ	⑤ (エ)							
問三				(1)	(ア)		(3)	(ケ)		
問四				(2)	(カ)					
問五										
問六	(ウ)									
問七	(エ)									
問八	(ア)									
問九	a (ア)	(カ)		c	(カ)	d	(エ)	e	(ケ)	

解説

一

問八	—— ④の前にある春田さんの発言には「検疫所」、「軍事要塞」など、普段あまり耳にしない言葉が含まれていることから(エ)が最も適当です。
問十	本文中盤の「私は父方の祖父母に」で始まる段落に、「私が十歳の頃にはもう大阪の祖母のボケが始まっていて、祖母に関する妙な噂だけが耳に届いた。」という一文があるので、選択肢(エ)のような事情が考えられます。
問十三	—— ⑧の前後にある「原爆を浴びた祖母がアオギリなら、その子供の母はアオギリ二世、そして私は三世ということになるのか。」「つまり、そういう考え方をこれまで一度もしたことがなかったのだけれど、でも、祖母が生きていたから母がいて、こうして私がいる。」という記述は、選択肢(イ)の内容と一致します。

二

問五	—— ⑥の前にあるセグロカモメのヒナの例から考えます。餌がほしいとき、親鳥のくちばしの先にある赤い点をつつくことから、ヒナは親鳥を全体の姿で認識しているのではなく、くちばし状の形とその先端にある赤い点として把握していることがわかります。視覚に入ってくるすべての情報を分析してから認識するのではなく、特定の情報に反応することから選択肢(イ)が選べます。
----	---

問八

本文のおわりに、「約束事やパターンをあてはめ、自分にとって理解可能なものに変換することによって、初めて『見る』ことができる。」と述べられています。「見る」とは学習であり、文化や環境といった約束事にしたがって、目に入ってくる信号を関連づけ「世界」をつくることから、学習の結果ではない選択肢(A)が選べます。